

ホントは「ギンダイ」?金目鯛

キンメダイ【キンメダイ目キンメダイ科】

ボート釣ではなかなか縁がありませんが、この時期とても恋しくなる魚です。普段は水深200m以深に生息していますが、夜間は100m台にも上がってきます。水深変化に強い魚のため、一般的な深海魚のように浮き袋が露出しないので、水面でハリが外れてもスーッと潜られてしまいます。

キンメダイと言えば伊豆下田と言うくらい有名で、水揚げ漁は全国一、大型船による神津島や八丈島方面の遠征漁が主体で、年間3~4000トンを誇ります。冬が旬と思われがちですが、産卵直前の6~7月が脂が乗って一番美味しいそうです。

下田同様、稲取のキンメダイもお馴染みですが、こちらは小型船による大島や新島方面の日帰り漁が主で、漁獲量は少ないものの、味の良いものが揚がるそうです。昔はマダイの代わりに祝い魚として扱われたと言われるくらいキンメダイの姿は真っ赤に光っていますが、釣りたては背だけが赤くて腹は銀色です。下田でも稲取でも昔は「ギンダイ」と呼ばれていたそうです。

相模湾では沖の瀬や小田原南沖で釣れるそうですが、どちらも300m以上の深さでオモリは300~400号、電動リールとロッドホルダーは必需品です。餌はサバやイカの切身をチョン掛けにして、着底したら3~5m巻き上げてアタリを待ちます。付餌は端に針を通すのがポイントです。真ん中に通すと水中で餌が回転してしまうのです。



キンメダイ

今月のおすすめ釣魚

3月休日の潮回り

4日(日)	8:36干潮(110)	13:46満潮(138) 中
11日(日)	12:51干潮(16)	19:13満潮(175) 中
18日(日)	8:32干潮(100)	14:03満潮(140) 若
20日(火)	9:52干潮(66)	15:46満潮(163) 中
25日(日)	12:25干潮(23)	18:37満潮(168) 中

こんな魚が釣れてます

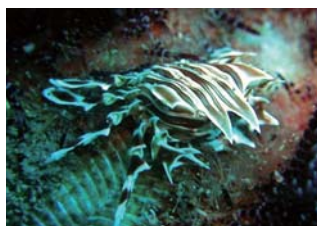


先月に続き 1 キロクラスのヒラメが好調です。また型の良いカサゴ、メバル、ホウボウなど、冬の味覚がいっぱいです。

安全航行をいたしましょう!!

- 始業点検(ガソリン・主機・補機・船体・アンカー)
- 常備品(人数分ライフジャケット・信号紅炎・携帯電話・救命浮環・オール・ラジオ)
- 湾内徐行・漁網避難航行・天候注意・水上バイク注意・釣糸注意

今月のギャラリー



派手なゼブラ模様が特徴



ターミナルの緩みに注意

海の生物ワンポイント

ゼブラガニ【コマチガニ科】

奇抜な模様は一度見たら忘れないでしょう。ラッパウニや猛毒のイイジマフクロウニの表面に生息し、管足を食べるので、ウニの表面がバリカンで刈られたように見えます。

BAN 特別 キャンペーン

「安心」があるから楽しめる! BAN春の特別キャンペーンの締め切りが3月31日に迫ってきましたが、もう入会はお済みでしょうか?「自分は大丈夫」と思っている方もトラブルは突然発生します。会員なら直ちに救助してもらえる心強いBANの入会金は今なら5000円サービス、このチャンスをお見逃し無く!

Q.プラグ点検時の注意点は?

A. 焼け具合をチェックすることでエンジンの調子を伺う目安になりますが、2ストロークの場合はカブリやすいため判断が難しいところです。多気筒エンジンは全体の焼けバランスに注意しましょう。自動車と違い、常用回転数の高い船外機は早めの交換(年1回)が望ましいです。

交換時はターミナル(上端)の緩みをチェックし、プライヤーで締めつけてから取付けましょう。ガシを破損しないよう正しいプラグレンチを使用して下さい。またプラグコードも点検し、キャップの節度感の無いもの、ゴムが劣化したもの、リーク痕が見られるものは即交換です。潮被り防止のため、ガシに密着する正しい部品を使用して下さい。

指定管理者からのお知らせ

更新手続と倉庫スペース点検のお願い

何かと忙しい3月となりました。4月からの新たなシーズンスタートに向けて、ご利用者の皆様には更新手続をお願いしておりますが、もうお済みでしょうか。日頃なかなかご来場できない方は、書類提出とともにぜひ愛艇の点検をされることをお勧め致します。また、倉庫のご利用スペースの整理、ご不要な物の処分をお願い致します。皆様が快適にご使用できるよう、今一度点検されることをお勧め致します。

お問合せは ☎ 0120-560982 (コールアキヤに)

今月の事故

接触等	0	件
主エンジン停止	0	件
ガス欠	0	件